

(1) 普及状況

本表中昭和31年の総人口は30年国勢調査人口で昭和32年、33年の総人口は推計人口である。

年度および区分	市町村数	保険を実施している市町村	割合	総人口	国民健康保険の加入者	他の社会保険の適用者	未加入者
昭和31年4月1日	132	108	82	1 583 605	635 391	443 750	504 464
昭和32年4月1日	113	96	85	1 586 234	660 719	474 000	451 515
昭和33年4月1日	110	100	91	1 592 481	730 535	475 000	383 946

(2) 国庫補助金(保険者への補助)

単位=百万円

年度別	計	保険者補助金(事務費, 保健婦)	療養給付費補助金	直営診療施設(創設)
昭和31年度	171	45	120	6
昭和32年度	234	58	162	14

(3) 職員および直営診療施設その他

年度別	市町村の事務担当者	直営診療施設					保健婦	国民健康保険の医師, 歯科医	
		病院	診療所	医師, 歯科医師, 薬剤師	看護婦	その他		一般医	歯科医
昭和30年度	326	11	99	122	170	76	60	1 500	
昭和31年度	305	14	77	143	217	85	62	1 500	(一般医 1 000 歯科医 500)
昭和32年度	344	14	84	151	255	227	60	1 790	(一般医 1 350 歯科医 440)

(4) 事業の概況

昭和32年度は決算未了につき予算額に基づいて計上した。

年度別	区分	被保険者数	保険料(税)	収納率	一般会計繰入金	国保補助金(直診を除く)	療養給付費(本人負担, 市町村負担)	受診率	1件当り数
		万人		%				%	
昭和30年度	県全体	63	185百万円	94	95百万円	118百万円	643百万円	175	58
	県民一人当り	—	294円	—	150円	186円	1 020円	—	—
昭和31年度	県全体	65	224百万円	95	146百万円	165百万円	678百万円	185	54
	県民一人当り	—	339円	—	221円	250円	1 027円	—	—
昭和32年度	県全体	67	277百万円	96	136百万円	229百万円	853百万円	202	56
	県民一人当り	—	412円	—	201円	340円	1 270円	—	—

資料：県厚生部保険課

166. 厚生年金保険

単位=円

年度別	事業所数	被保険者数	平均標準報酬月額	徴収決定済額	不納損額	収入済額	収入未済額	収納歩合
昭和29年度	4 573	131 176	9 771	429 286 531	—	378 529 851	50 706 630	88.1
昭和30年度	4 774	132 088	10 220	489 041 800	—	461 541 943	27 499 857	94.4
昭和31年度	5 070	145 829	10 443	548 147 658	—	528 966 403	19 181 255	96.5
昭和32年度	5 389	154 637	10 839	608 445 365	1 146 223	578 606 905	26 892 218	95.3

給付状況

年度および種別	件数	金額	年度および種別	件数	金額
昭和29年度	9 059	80 271 326	その他の一時金	10	62 865
昭和30年度	11 790	95 823 662	遺族, 寡婦, かん夫 遺児年金	5 156	29 511 539
昭和31年度	12 007	96 835 593			
昭和32年度	14 783	126 955 965	障害年金	3 394	29 587 342
脱退手当金	6 088	66 331 917	老令年金	136	1 263 361
障害手当金	4	198 941			

資料：県厚生部保険課